HOKKAIDO UNIVERSITY

Title	國民社會の観点よりみた都市機能　第一巻
Author(s)	鈴木, 栄太郎
Description	『鈴木榮太郎著作集 7（国民社会学原理ノート）』を出版した際のソースとなった原稿である（同書内での言及による）。
Issue Date	1963-06-07
Doc URL	https://hdl.handle.net/2115/77525
Type	manuscript
File Information	I029_0123S36.pdf

Hokkaido University Collection of Scholarly and Academic Papers : HUSCAP

23

A

NOTE BOOK

国民社会の観点より今た
都市計画の機能

—都市供給の機能論的考察—

200字詰46枚
(オリジナル)
昭和二十六年十月九日

EA4

23

一、口民社会と福祉と林荷の機能

二、日本口民社会の最近動向（変革）

三、地域福祉の課題

四、将来予測

序論

政策の活動

(1) 経済的障壁

(2) 関税障壁

(3) 為替障壁

(4) 技術的障壁

(5) 政治的障壁

(6) 社会的障壁

(7) 文化的障壁

(8) 心理的障壁

(9) 地理的障壁

(10) 人口的障壁

(11) 資源的障壁

(12) 軍事的障壁

(13) 宗教的障壁

(14) 民族的障壁

(15) 言語的障壁

(16) 風俗習慣的障壁

(17) 思想的障壁

(18) 教育的障壁

(19) 科学的障壁

(20) 芸術的障壁

(21) 文学的障壁

(22) 哲学的障壁

(23) 倫理的障壁

(24) 道徳的障壁

(25) 法律的障壁

(26) 政治的障壁

(27) 経済的障壁

(28) 社会的障壁

(29) 文化的障壁

(30) 心理的障壁

(31) 地理的障壁

(32) 人口的障壁

(33) 資源的障壁

(34) 軍事的障壁

(35) 宗教的障壁

(36) 民族的障壁

(37) 言語的障壁

(38) 風俗習慣的障壁

(39) 思想的障壁

(40) 教育的障壁

(41) 科学的障壁

(42) 芸術的障壁

(43) 文学的障壁

(44) 哲学的障壁

(45) 倫理的障壁

(46) 道徳的障壁

(47) 法律的障壁

(48) 政治的障壁

(49) 経済的障壁

(50) 社会的障壁

(51) 文化的障壁

(52) 心理的障壁

(53) 地理的障壁

(54) 人口的障壁

(55) 資源的障壁

(56) 軍事的障壁

(57) 宗教的障壁

(58) 民族的障壁

(59) 言語的障壁

(60) 風俗習慣的障壁

(61) 思想的障壁

(62) 教育的障壁

(63) 科学的障壁

(64) 芸術的障壁

(65) 文学的障壁

(66) 哲学的障壁

(67) 倫理的障壁

(68) 道徳的障壁

(69) 法律的障壁

(70) 政治的障壁

(71) 経済的障壁

(72) 社会的障壁

(73) 文化的障壁

(74) 心理的障壁

(75) 地理的障壁

(76) 人口的障壁

(77) 資源的障壁

(78) 軍事的障壁

(79) 宗教的障壁

(80) 民族的障壁

(81) 言語的障壁

(82) 風俗習慣的障壁

(83) 思想的障壁

(84) 教育的障壁

(85) 科学的障壁

(86) 芸術的障壁

(87) 文学的障壁

(88) 哲学的障壁

(89) 倫理的障壁

(90) 道徳的障壁

(91) 法律的障壁

(92) 政治的障壁

(93) 経済的障壁

(94) 社会的障壁

(95) 文化的障壁

(96) 心理的障壁

(97) 地理的障壁

(98) 人口的障壁

(99) 資源的障壁

(100) 軍事的障壁

※ 金

前号掲載の拙論「原初的村落と新興村落」は、原初的村落と新興村落の相違点を明らかにすることを目的としたものであった。しかし、原初的村落と新興村落の相違点を明らかにするためには、人はその村落を都市と比べることによって初めて明らかになるのではないか、という指摘を受けた。

確かに、人はその村落を都市と比べることによって初めてその村落の特徴を明らかにすることができるのかもしれない。けれども、村落の特徴を明らかにすることと、村落の中心結束組織を明らかにすることとは、同じではない。

の上に成立するものでなく、大きな
治と経済の混沌の境界の上に成立
する私法と経済の法則の一つの構
造にほかなりません。

京子ちゃん

首都には機能が複雑多岐の
本部が首都に集って居るが、
一種の数についても本部丈ではな
く細部が首都に集まっているか
らである。
保険行政は全日か上細部のま
て中央に集まっている。
口勢調査の集要を中央に集め
る中番大さいあるか。地方毎に整理
さいたらよいではないか。

困せんとする経営の大勢と又国枝なる
政治的活動によるものとした所
る。交通通信の機関は都市中に於て
直接しているからである。
昔は城下を中心としてまた心要上
かくし何等かの中心都市が必要で
あったが、今では中心都市は漸
次その機能を失いつつある。中央
と市場が直結されつつある。その為に
も中央は益々膨大しつつある。
これからの中小都市は中央大都市の
金融の
大企業の下請工作場の配置

都市の自然的環境条件による計画的造成の推進とを図ることである。

中央の緑地帯

不燃の緑地帯

集出の防災

都市周辺緑地の保全

一、中心部の市街地の外周部に、交流幹線計画に沿って、緑地帯を配置し、かつ住宅地、

一、都市周辺緑地の保全

一、都心と各地区の相互間を結ぶ交通幹線の沿線、市街地周辺の

一、都市周辺緑地の保全

一、都心と各地区の相互間を結ぶ交通幹線の沿線、市街地周辺の

(2) 三の
線路が座に切かえになった為に又
路線の大改造があり、それに伴って
機関のお取扱い方、信号の取扱
等かあります。

(3) 路線改革のはか

又、はばは開業当初におこなわれたものと
見なければなりません。今日おのおのの車
両は当時の大改革のはんいを通じて
いるものと考えます。しかし、ここまで
とうにまたくなった前述のような大規
物の結果であります。

車であるから、路線の整備のため
機関士は常に前方に注意して
路線を注視するようにつとめて
おります。

(4) 機関士の教育とは、その仕事に
ついて、すべての基本知識
と運転の順序であります。路線の
機関士に一般の事項の順序が
利用され、特に路線に関する
事項は、その路線に
よって異なります。
(手順です。)
アメリカでは、中西部のごとく

前年度構成する三要素

一、機関（公共機関）

二、住民（公共的立場）

三、定款（公共的立場）

（中部支部）

私共ではこの前年度内はまだ本

格的な考えにはまだ至っておりません。

東京の過大都市集中

東京人口過大化都市集中

今日では機関が人口生活を支配

のて、輸送を整備すれば機関は

日毎に機関を増設する。自然に増殖

自分で人口も自然に増殖する

を許しては多くの点で同じ

社会的に悪い影響を与えるから

同の中心を分散するの合政的

配慮の確立は急務である。

書きかた指導せよ。我国は何つ

文化都市として発展すれば

文化都市は発展する

の観光の観光も年々

大和探偵社の中島探偵の告白
性を確認の探偵同その他の探偵
以下も今後は連絡をとりあう。
これは急の事件発生があれば
集合、行先は大谷報の工場と
なって東京都内に放置す
事が多くなっていると
共に元の犯罪者よう
調査をしていく思っている。